

科目・コース（ユニット）名：医療とプロフェッショナリズム
英語名称：Healthcare and Professionalism

【担当責任者】 亀岡弥生（総合科学教育研究センター）

【連絡先】 igakukyo@fmu.ac.jp

【開講年次】 1年, 【学期】 前期, 【必修／選択】 必修,

【授業形態】 講義／演習

【概要】 一般の人々が内容や質を容易に評価できない仕事を生業とする 医師などの“専門職”には、資格という形で地位、実務における自律性と自己規制の特権が与えられる。しかしそれは、複雑な知識体系への精通、熟練した技能、公益増進に全力で貢献しようとする利他的意思と引きかえに与えられるものであり、専門職には相応の職業倫理、振る舞いが求められる。この科目では、医療倫理、法律、医療経済、死と生の観点から現代社会が求める医師のプロフェッショナリズムを考察する。同時に、自らのキャリア形成の考え方の基盤づくりも目指す。

【学習目標】

1. 現代社会において医師にプロフェッショナリズムが求められる理由を概説できる
2. 医療における倫理の考え方を概説できる
3. 医師及び医学生の負うべき守秘義務を概説できる
4. 医療にかかる費用とそれを支える仕組みを概説できる
5. 一人称の死、二人称の死、患者の死について考察できる
6. 授業で得た情報を基に、医師に求められるプロフェッショナリズムを自身の言葉で再構築することができる。
7. キャリア理論の観点から医師のキャリアを概観できる
8. 自身の望む医師としてのあり方を言語化できる

【教科書】 指定しない。

【参考書】 授業の中で適宜推薦する。

【成績評価方法】 ①と②を総合して評価する。

- ① 出席状況（原則として全授業への出席を求めるが、履修規定に則り、単位認定には三分の二以上の出席が必要）
- ② レポートの内容

【学習上の注意事項】

レポートの提出を以って出席とみなす。レポートの提出の遅延は減点対象となる。

【授業スケジュール】

回数	年/月/日	曜日	時限	内 容	担当教員名
1	2025/9/4	金	4-5	(講) 医のプロフェッショナリズム	中村光輝
2	2026/9/4	金	6	(講) 地域貢献他職種の視点「信金マンの志」	川本恭治
3	2026/9/11	金	4-5	(講) (演) 医療における倫理	中田亜希子
4	2026/9/11	金	6	(講) キャリア概論	青木俊太郎
5	2026/9/17	木	4	(講) 医師のキャリア	中村光輝
6	2026/9/17	木	5-6	(演) 医師の守秘義務 (講) 医療における法律：守秘義務	安井清孝 中島範宏
7	2026/9/18	金	4-5	(講) 医療経済の視点で医療を考える	村上正泰
9	2026/9/25	金	4-6	(講) (演) 死を考える：1人称の死・2人称の死・3人称の死・患者の死	亀岡弥生 安井清孝

【担当教員】

教員氏名	職	所属
中村光輝	助教	医療人育成・支援センター
川本恭治	相談役	城南信用金庫
中田亜希子	准教授	東京理科大学薬学部実務薬学・臨床薬学研究室
青木俊太郎	助教	医療人育成・支援センター
安井清孝	助教	医療人育成・支援センター
中島範宏	准教授	総合科学教育研究センター生命倫理学分野
村上正泰	教授	山形大学医療政策学講座
亀岡弥生	教授	総合科学教育研究センター生命倫理学分野

【医師として実務経験のある教員による授業科目】該当する